

令和7年度第3回西仙北地域協議会会議録

令和7年12月24日

西仙北地域協議会

令和7年度第3回西仙北地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■内容	3
西仙北中学校3年生による地域活性化プレゼンテーション	3
案件	
(1) 令和7年度地域枠予算申請状況について	5
(2) 令和7年度彩色千輪プロジェクト (地域拠点利活用活性化事業)の進捗状況について	6
■閉会	7
■署名	8

■日 時：令和7年12月24日（水）14時00分から

■会 場：大仙市役所西仙北庁舎3階大会議室

■出席委員：11名

大嶋英紀委員	藤原由子委員	出雲勲委員	佐々木博幸委員
佐藤正子委員	佐藤忍委員	小笠原喜悦委員	五十嵐美津子委員
佐藤晴子委員	齋藤法委員	田口峰男委員	

■欠席委員：4名

加藤敦子委員	佐藤冬希委員	石神雅是委員	今田秀俊委員
--------	--------	--------	--------

■出席職員：6名

高橋進（支所長）	齊藤良子（市民サービス課長）
加藤麻由（農林建設課主幹）	佐藤恵里子（地域活性化推進室主幹）
田口輝（地域活性化推進室主事）	

■次第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議事録署名委員の指名
- 5 内容
西仙北中学校3年生による地域活性化プレゼンテーション
案件
(1) 令和7年度地域粋予算申請状況について
(2) 令和7年度彩色千輪プロジェクト
(地域拠点利活用活性化事業)の進捗状況について
- 6 そ の 他
- 7 閉 会

○佐藤晴子副会長（以下、「副会長」と表記する）

本日は、お忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

ただいまから「令和7年度第3回西仙北地域協議会」を開会いたします。

○副会長

会議の議長につきましては、会長が務めることとなっておりますが、今田会長が体調不良により欠席でありますので、私が代理で議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○副会長

それでは開会にあたり、一言挨拶させていただきます。

今年は昭和元年から通算いたしますと、100年になるようですが、この記念すべき年も残りわずかとなりました。今年の夏はこれまでにない猛暑でございましたし、豪雨や強風もあり、異常気象のなかでありました。それに加え、熊の出没もあり、私の住む地域では3頭捕獲されました。散歩する住民の方もいなくなってしまうという現状になりました。人口減少が速いスピードで進んでおり、時代の流れの中で地域や家庭環境の変化とともに過疎化が進んできておりまして、住民意識も変化したように思われます。難しい時代に入ってきておりますが、なんとか西仙北地域の豊かさのある賑わい、優しい地域の支え合いを高めていくために、抱えている問題や今後のありようなどを会議の中でいただければと思っております。今後ともご協力をお願い申し上げ、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。

○副会長

次に、支所長からも挨拶を頂戴したいと思います。

○高橋支所長（以下「支所長」と表記する。）

本日は、年の瀬の大変ご多用の中、令和7年度 第3回西仙北地域協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

また、日頃より皆様方には、市政の様々な分野でご理解、ご協力を賜っており、この場をお借りしまして心から感謝申し上げます。

今日は12月24日ということで、来週には新しい年を迎えようとしているものの、外には雪が一切積もっていないため、比較的過ごしやすい生活を送ることができておりますが、明日のクリスマス後は寒気が南下し、26日頃には北日本や北陸で大雪や吹雪が予想されているようで、雪が積もるのはスキー場だけにして、あまり降らないといいなあ、と個人的に思っております。

さて、本日の地域協議会では、西仙北中学校3年生を代表して、3つのグループの皆さんから「地域活性化プレゼンテーション」を実施していただくことになっておりますので、委員の皆様には、中学生ならではの柔軟な発想、そして発表を楽しみにいただければと思います。

冬休みを間近に控えたこの時期に、本日のプレゼンテーションに向けて準備していただきました、西仙北中学校の皆さん、並びに先生方には心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。

中学生の皆さんに発表していただいたあとに、令和7年度の地域枠予算の申請状況と彩色千輪プロジェクトの進捗状況について、ご報告させていただきますので、忌憚のないご意見を頂戴できればと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます、簡単ではありますが、私の挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○副会長

次に、会議録署名委員の指名についてですが、会議録署名委員には、出席委員から名簿順に、佐藤 正子（サトウ マサコ）委員と佐藤 忍（サトウ シノブ）委員をお願いいたします。なお、本日の出席委員は15名中11名ですので、2分の1以上出席しており、会議が成立することをご報告いたします。

○副会長

続きまして、西仙北中学校3年生による「地域活性化プレゼンテーション」を行います。準備が整うまで少々お待ちください。

○それでは、西仙北中学校3年生の皆さん、よろしくお願いいたします。

【西仙北中学校3年生による発表】

- ①空き家を活用した犬・猫カフェ営業による交流人口の増加
- ②空き地を利用したフルーツ栽培と商品化
- ③インスタグラムでのフォトコンテスト

○副会長

西仙北中学校3年生の皆さんありがとうございました。

委員の皆さまから、ご意見、ご質問等ありませんでしょうか。

○出雲勲委員（以下、「出雲委員」と表記する）

皆さん、色々な考え方があるなと思い拝聴いたしました。3グループ目の方にお聞きしたいのですが、インスタグラムでの発信であなたなら西仙北のなにを発信しますか。一人ずつお聞かせください。

○生徒

生徒① 私はよく雄物川の堤防をランニングするので雄物川の景色や斎藤精肉店のコロツケを発信したいです。

生徒② 私は刈和野地区商店街を中心に発信したいです。

生徒③ 私は強首温泉の樅峰苑に行ったことがあり、いつ行っても最高のお湯加減なので、樅峰苑を発信したいです。

生徒④ 私も斎藤精肉店のコロケが好きなので、斎藤精肉店をはじめとする商店を発信したいです。

○副会長

ありがとうございます。他に何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○支所長

はい。発表いただいた皆さんありがとうございました。後ほど説明がありますが、実は、11月19日(水)に西仙北中学校にて地域活性化プレゼンテーションの発表がございました。その時は全部で13グループの発表でしたが、今回は選抜された3グループの皆さんに発表いただきました。1グループ目の発表で、犬よりも猫の方が殺処分されている割合が高いという話でしたが、実際には犬よりも猫の方が保護されている割合が高いということです。ご理解いただければと思います。11月19日(水)時点では、空き家を活用するという案はなく、他のグループが空き家の利活用を提案していたと思いますが、今回はそれを一緒にして提案をするという工夫がみられました。

2グループ目について、農福連携の提案でしたが、農福の「福」が「副」になっていたの、訂正をしていただければと思います。以上です。

○副会長

ありがとうございます。

思いつかないような面白い発想のものばかりで、若い人の考えはいいなと改めて感じたところです。特に、カフェなどがあれば本当にいいなと思います。ちょっとってコーヒーを飲む場所がまちなかにひとつでもあればいいなと思いました。

フォトコンテストについては、地域外から訪れた方も参加できるのでしょうか。

○生徒

はい。西仙北を訪れた方は誰でも参加できます。

○副会長

ありがとうございます。他に何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○藤原由子委員

はい。発表ありがとうございました。スライドをつくるころから大変だったと思いますが、私が中学校だった頃では考えられない、すごい技術を見せていただきました。色々な地域の紹介のサイトを見てもそこにあるものやことだけじゃなく、そこにいる人が素晴らしい人たちで

あれば、その地域に多くの人が集まるのではないかと常日頃考えています。商店を営んでいる人や、イベントを企画している人にスポットライトが当たるようなまちづくりになれば、親近感もわきますし、行ってみようかなと思うのではないかと思います。本日はありがとうございました。頑張ってください。

○副会長

ありがとうございました。他に何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

意見等がないようですのでこれもちまして、西仙北中学校3年生による「地域活性化プレゼンテーション」を終わります。西仙北中学校3年生の皆さんありがとうございました。

○副会長

次に、案件に入りますが、準備が整うまでしばらくお待ちください。

○副会長

それでは、案件に移ります。案件(1)令和7年度地域枠予算申請状況について事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○副会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

○出雲委員

No.11の首都圏にしせんぼく会をふるさとから応援する事業について、首都圏にしせんぼく会の会員が減少傾向にあるということでしたが、会員を募るためにやっていることはあるのでしょうか。

○支所長

毎月1日に発行している西仙北支所だよりにて会員募集の発信を行っておりますが、それだけでは足りないかと思いますので、今後何らかの形で加入者の増加に向けて動いていく必要があると考えています。

○出雲委員

高校を卒業した時点で、進学や就職で県外に流れているということがほとんどであると思います。首都圏にしせんぼく会が、都会に初めてきて何もわからないという人の拠り所になると考えていますので、周知をする中で、そういったことも発信するのも良いのではないかと思います。

○支所長

ありがとうございます。私は昨年移住定住促進課におりまして、首都圏ふるさと会の取りまとの課でありました。旧市町村ごとにそれぞれふるさと会がございますが、会員の高齢化や減少というのはどこの会も一緒の課題でありました。そこで取り組んだこととして、広報で各ふるさと会の活動を報告することと、成人を祝う会でチラシを配布することをやっていました。また、中仙のふるさと会では、中仙地域の新聞に会員募集のチラシを入れたりもしましたが、会員が増えていないというのが現状でございます。

各首都圏ふるさと会では60代が若い世代と言われていています。20歳の成人に周知しても加入してくれる見込みはないのではないかとということで、今年度から支所市民サービス課の窓口や本庁市民課の窓口にて首都圏に転出される方にチラシを配布するといった取組をしております。そちらの取組の効果を期待するとともに、身の回りで息子さん娘さんが首都圏におられるご家族の方に、加入の周知をしていくことを今後取り組んでいきたいと考えています。

○副会長

ありがとうございます。ちなみに、会全体の年齢層はどのようになっているのでしょうか。

○支所長

大仙市8つの地域によってそれぞれ違うのですが、西仙北は70代が最も多い年代です。大曲地域以外では、すべてふるさとから応援する会というものができておりまして、この会を主導に還暦のタイミングで、首都圏からふるさとに帰ってきた際、チラシを配布するということを行っています。実際に西仙北でも還暦でふるさとに帰ってきた際、数名の方が首都圏にしせんぼく会に加入したという事例がありますので、人が集まる機会をとらえて、加入の周知を行ってまいりたいと思います。

○副会長

ありがとうございます。他に何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

意見がないようですので、案件(2)令和7年度彩色千輪プロジェクトの進捗状況について事務局から説明をお願いします。

○事務局

【配布資料に基づき説明】

○副会長

ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はありませんでしょうか。

ご意見等がないようですので、本日の案件の審議を終了します。ご協力ありがとうございます。次に、次第では「その他」となっておりますが、委員の皆様や支所から何かありますでしょうか。

○支所長

はい。私の方から第7期地域協議会委員の選任に関する方針について説明させていただきます。

【配布資料に基づき説明】

○事務局

はい。事務局からの連絡になります。次回、第4回の地域協議会については3月中旬の開催を予定しております。後日、書面にてご連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

○副会長

これをもちまして、令和7年度第3回西仙北地域協議会を閉会いたします。長時間にわたり、誠にありがとうございました。

(14時00分 開会)

(15時27分 閉会)

西仙北地域協議会運営規定第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

佐藤正子

佐藤忍